

目的・存在意義など

ソーシャルビジネス委員会は、現状のビジネスに社会課題を組み込むことで、企業にイノベーションを起こし、“経営をより強くする”ことを目的に活動しております。

社会課題を解決できる企業は、地域にとって必要な存在となり、これからの時代に必要な信用・信頼を得ることで、社会変化にも対応できる持続可能な経営ができると思います。

企業が継続していくことで、社会課題解決に再投資ができ、雇用を生み、地域経済を動かし、そのインパクトは社会全体を動かす事ができると考えています。

こんな経営者におススメ

- ・現状のビジネスを打開したい方
- ・新しいビジネスチャンスを見つけたい方
- ・SDGsに取り組みたいが何から始めるのが良いか分からない方
- ・地域に貢献できる会社経営を目指されている方

委員会に参加するメリット

全国各地で既にソーシャルビジネスで活動している実践者を招いて、講演や意見交換を行い、中小企業家として取り組むべく「地域」の社会課題解決の視点から、ビジネスヒントに繋がる思考を学ぶことができます。

具体的な活動・開催日程など

例会活動・報告者が体験を報告し、参加者が社会課題を認識する場を持つと同時にグループワークで自社(自身)に置き換えて行動を再確認(見直す)等の場を創りだします。

- 委員会(体験報告)の開催頻度は2ヶ月に1回とします。
- 企業訪問を年3回開催します。
- 他の委員会との共同例会を行い、様々な視点から社会課題解決のヒントになるような例会を開催します。

その他・特記事項など

日本を支える中小企業が今後取り組むソーシャルビジネスは、未知の可能性を持っており、委員会で集い学び、実践し、事例を積み重ねる事で、私たち同友会版の新しいソーシャルビジネス理論を創っていきたいと思います。

